

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 27 年 7 月 1 日

「食道がん術後肺炎予防に対する周術期口腔機能管理の有効性に関する 多施設共同後ろ向き研究」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|----------|--|
| 倫理審査承認番号 | 3198 |
| 課題名 | 食道がん術後肺炎予防に対する周術期口腔機能管理の有効性に関する多施設共同後ろ向き研究 |
| 研究機関 | 信州大学医学部附属病院(長崎大学、神戸大学など) |
| 研究責任者 | 信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科、山田慎一) |
| 研究実施期間 | 倫理審査委員会承認日～2015年12月31日 |
| 研究の意義、目的 | この研究は食道癌患者さんに口腔ケアを行うことで術後性肺炎を予防あるいはその発症を減少させることができるかを検討し、その有効性を検討することを目的として行うものです。この研究の成果により食道癌の手術を受ける患者さんの術後性肺炎の発症の減少につながり、患者さんの術後の経過の向上に繋がる可能性があります。 |
| 対象患者様 | 2012年4月1日より2015年3月31日の期間に当院で食道癌に対して手術を受けられた患者さまで本研究の参加に同意された方。 |
| 利用検体 | ありません。 |
| 利用カルテ情報 | 年齢、性別、口腔ケアの実施・術後性肺炎発症の有無、など |
| その他 | 特にありません。 |

既存の検体と診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 特殊歯科・口腔外科 山田慎一 (電話: (0263)37-2677)